

【第 661 号】

発行日 2025年 3月17日

発行責任者 喬木村公民館長

林 司

編集責任者 公民館広報部長

池田 英明

印刷 龍共印刷株式会社

公民館報 たかみ



写真：喬木カメフラズ 仲田 博彦「春の輝き」

題字：真浄寺書道会 奥村 未来

くりフォーラム開催

2/2 開催

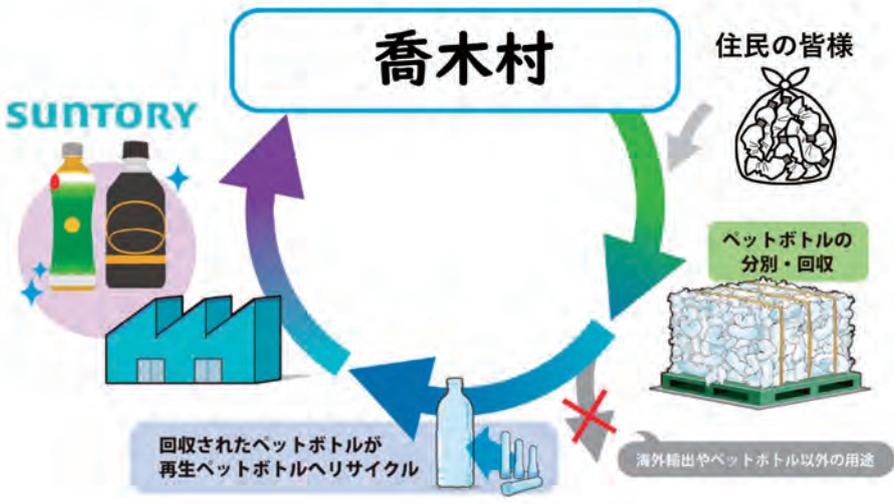
リネーションPart2～

もれば宝

ペットボトルが資源に！

令和6年11月、喬木村とサントリーグループはペットボトル「ボトルtoボトル」水平リサイクル協定を結びました。
 「ボトルtoボトル」水平リサイクルとは、使用済みペットボトルを新たなペットボトルに再び生まれ変わらせるリサイクルをいいます。
 協定により、令和7年度から村内で収集されたペットボトルは、全てペットボトルに再生されます。

令和7年4月より 「ボトルtoボトル」水平リサイクルを開始



自治会にある収集所に集められたペットボトルが水平リサイクルされるんだって！

なぜ水平リサイクルなの？

ペットボトルがペットボトル以外にリサイクルされた場合、その後の製品が最終的に廃棄されてしまうなど、多くの場合数回でリサイクルの輪が途切れてしまいますが、対して水平リサイクルの場合は繰り返しペットボトルとしてリサイクルできます

- ### ペットボトルの分別
- ①ラベルをはがす
 - ②キャップをはずす
 - ③ボトルをすすぐ
※異物や飲み残しがあるとペットボトルにリサイクル出来ない
 - ④ボトルをつぶす

なぜリサイクルが大事ななの？

- ①資源には限りがあるから、リサイクルにより新しく使う資源を少なくできる
- ②燃やすごみの量を減らすことができる
- ③原料から製品を製造する場合に比べ、二酸化炭素の排出が削減される



環境マーク 全部分かったかな？

キャップとラベルをとってリサイクル
 三角の真ん中に数字の「1」は？

ペット
PETボトルマーク

ペットボトルを他のプラスチック製容器と区別するためのマーク。捨てるときには分別を。

わたし しぜん もど
私は自然に戻れない…
でも、分別すればリサイクルできる。
生まれ変わることができるんです。

プラマーク

容器や包装がプラスチックでできていることを表すマーク。捨てるときには分別を。

かみばこ かみぶくろ かみ
紙箱・紙袋・紙コップ
「かみ」を「ごみ」に変えないで

紙製容器包装マーク

段ボールや、アルミを使用しない飲料用紙容器（紙パック）を除いたその他の紙製容器包装を表すマーク。捨てるときには分別を。

昨年、「ゴミ」をテーマに開催したふるさとづくりフォーラム。昨年の参加者からの「資源を大切にしたい」「可燃ゴミの量を減らすことが大事」という声を受けて、今年は「捨てられるゴミを活かす方法」や「ゴミを減らす取組」を考えるフォーラムとして開催しました。

前半では、喬木村とペットボトルの「ボトル to ボトル」水平リサイクル協定を結んだサントリーグループによるリサイクル啓発授業を受け、後半はグループに分かれて意見交換をしました。

第40回ふるさとづくり

～今日から始めるゴミも積もる～

グループで出された意見や取組

① ゴミの分別とリサイクル

- ・リサイクルできる容器を買っている
- ・分別カレンダーの確認
- ・食材を無駄にしないように在庫管理している
- ・菓子の容器も折って小さくして袋に入れるとたくさん入る
- ・生ゴミを出さない（畑・コンポストの利用）



② 地域の取り組み

- ・北地区ではゴミ出しに責任を持つように、ゴミ袋に指定番号を書く取り組みがあるらしい
- ・切手（古）、ペットボトルのふた、アルミ缶は村内で回収している団体に渡す

③ 環境への配慮

- ・マイ水筒を持ち歩く
- ・ナイロンの食器洗い（スポンジ）を使わないようにヘチマを使用している
- ・個包装、ノーラベルでゴミの少なそうなものを選び物では選んでいる
- ・eco バックの使用

出された疑問と回答

- ・ゴミ計画カレンダーをみても出し方が分からないものがある。どうすればよいか。
→ごみの分別ガイドブックをご覧ください。役場に配布用のガイドブックがある他、村ホームページにも掲載しています。
- ・アルミホイルは金物で良いか。汚れていてもよいか。
→アルミホイルは金物として出してください。汚れている場合は、出す前に軽く洗って汚れを落としてください。
- ・ダメになった傘の骨の出し方、持ち手はプラだが家では切れない
→傘の骨が金属の場合は、金物として出してください。その際持ち手を無理に外さなくてもそのまま出していただけます。



ボトル to ボトルはとても良い取り組みだと思うので今後は村の回収の時に出したいと思う



地区ごとの勉強会をしたらどうか

リサイクルの意識が高められた

2025年度 喬木村公民館活動計画

部員
募集中
です!

『こちよい つながり』をつくりそれを広げることを目指して、人づくり、地域づくりにつながる公民館となるよう多彩なイベントや講座を企画しています。ぜひご参加ください。

公民館活動を盛り上げていただける部員さんも大募集中です！企画を考えたり、お互い協力し合ったり楽しいこといっぱいです！

広報部

- ・ 公民館報の隔月発行
(5.7.9.11.1.3月 全カラー版)
- ・ 縮刷版 第2輯・第3輯・第4輯 在庫販売
- ・ ふるさとづくりフォーラム協力



文化部

- ・ 楽遊塾 川遊び体験 7月19日(土)
餅つき体験 12月7日(日)
講演会
- ・ 絵本の読み聞かせ (7月、3月)
- ・ 紙芝居放映 いちごチャンネル (8月)
- ・ 喬木村芸術祭 文化作品展示企画運営
11月5日(水)～9日(日)
- ・ ふるさとづくりフォーラム (2月)



▲川遊び体験@氏乗 (昨年度の様子)



▲二十歳のつどいに協力

スポーツ部

- ・ 春のスポーツ交流会 6月1日(日) 企画運営
- ・ 秋のスポーツ大会 10月26日(日) 企画運営
- ・ 喬木村駅伝大会 11月16日(日) 企画運営



▲駅伝大会開会式



▲秋のペタンク交流会の様子

公民館自主企画講座大募集!

(住民持ち込み講座)



みなさんには、暮らしの中で「こんなことを学びたい!」「この人の話を是非聞いてみたい!」「あんなことができるようになったら・・・」といった思いはありませんか?

そのような時、周りの人も同様のことを考えていたり悩んでいたりは珍しくありません。自主企画講座では、自身の思いをきっかけに周りとながら主体的にすすんで行動する方を応援します。公民館自主企画講座では、自分ひとりの思いをみんなの思いにすることができます。ぜひ、ご応募お待ちしております。

こんなことしてます!

加々須パソコン教室

区の会議で配られる資料を自力で作成できるようになりたいが、officeソフトが使いこなせない・・・

➔講師の方に教えてもらいながらワード、エクセルを習得したい!

内容 ● 講師のサポートを受けながら、テキストに沿ってワード、エクセルの基本的な操作を学習しています

場所 ● 加々須区民会館

時間 ● 毎週水曜日 19:00～



「わかりやすい!」「できた!」

【自主企画講座応募要項】

- 応募条件
企画の運営に参加することの出来る仲間を5人以上集めてください。
※過半数以内なら村外在住の方が加わっても構いません。
- 講座形態
連続・単発を問わない
- 支援内容
講師謝礼等について上限5万円
- 応募期間
随時

詳しくは喬木村公民館までお問い合わせください。



Coffee 淹れ方講座 (自主企画講座) 参加者募集



自宅で美味しいコーヒーを淹れるための基本知識と技術を知り、自分好みのコーヒーを見つける楽しさを学びます。

開催日時・場所 ●

2025年4月26日(土) 13:00～15:00

定員 10名

参加費(材料費) 1,000円

曙月庵

お問い合わせ・申し込み
喬木村公民館まで ☎33-2002



たかぎ子育て憲章が改訂されました

本年度、喬木村教育委員会では、『たかぎ子育て憲章』の見直しを行いました。

この憲章は平成21年にその当時の教育委員長により「子どもの健全な育ちを支える取り組みを地域・保護者に提案しよう」ということで、社会教育委員長に諮問が出されたことから始まります。平成23年1月に制定され、それ以後、村では実践しながら様々な取り組みを進めてきました。その憲章も制定から10年余りが経過し、子ども達を取り巻く社会的な環境も大きく変化しています。そのため、こうした多様性の時代に即したものとするため、教育委員会では改訂に取り組んできました。

制定当初の『たかぎ子育て憲章』には、先人の思いを受け継ぎつつ、かけがえのない社会の宝である子どもたちが、豊かな自然の中で、大きな愛情や温かなまなざしに包まれて、心身共に健やかに成長してほしいという願いがこめられています。この願いを継承した今回の改訂版『たかぎ子育て憲章』が、これからの時代の村民総参加による子育ての新しい行動指針となれば幸いです。

『たかぎ子育て憲章』についてご理解とご支援いただきたくお願いいたします。



挟みこみされています

たかぎ子育て憲章第10条
「我が家の1条」を教えてください！

まうちん貼ってね



フォームから
入力できます。



- ・9年前に石垣島に行きましたが、その後の7年間の島での変わった様子を知り驚きです。島の人々の生き様、考えを知り、平和であること生きる事の様々なことを考える機会になりました (60代)
- ・もっと色々な世代の方々に観て感じてほしい。他人事ではないという事。短いニュースだけでは、沖縄の基地問題は肌身に感じない (50代)
- ・平和はだまっただけではやってこないのですね。ぜひ発信し続けたいものです (80代)

上映会は54名(村外者17名)参加がありました。本作品は2015年から8年かけて沖縄、与那国島、石垣島、宮古島を巡り、カメラを回してきた三上智恵監督によるドキュメンタリー映画です。この島々に自衛隊基地が設置されていく様子や節子おばあちゃんの歌声での訴えや住民の生の声、自衛隊員との交流を含めた記録です。

- ・沖縄の方たちの持つ強さを自分も見習わなくてはいけないと思いました (70代)
- ・いつもの場面でも起こる対立、良かれと思う善意の対立。対立より対話と言われた映画の中の言葉が今、大事だと思います (60代)
- ・母なる大地を考えれば争う意味はうすれていくように思います。自分の事としてこれからもこの地域で考えていきたいです (60代)
- ・知らないことを知ることから始められます (70代)

令和六年度 第二回平和学習会
映画「戦雲」上映会

3/2 開催

たかぎ短歌会 如月歌会 詠草

頂きしピンクに咲けるシクラメン寒さに龍る我を励ます

内山 和子

此の年は八十三歳の階段を踏みしめ転ばず登りきりたし

小椋 りよ

冬晴れて凍てつくような朝は来たマイナス八度名のみのはる
が

内山 貴子

独り居の我を案じて寒空に持ち来し吾子の粕汁温し

和田 京子

墓石に夫の名刻み寂しさのいや増す今日は一周忌なり

木下 寿子

キッチンテーブルクロス新たにしささやかなれど我が家の
正月

大林 睦枝

生業は低迷続くも息子らめげず頑張る姿夫と見守る

知久 美子

久々に近江八幡の甥より画集来る特選受賞が数多ありたり

田中 妙子

朝々に厨より望む恵那の山日毎異なる容姿見せたり

市瀬 准子

明日からは春と呼べるを喜びて鰯を焼いて豆を撒くなり

元島 康子

吐く息に儚く消える六角の冬の小人は掌に舞う

塩澤 真由美

献血も保険も無用の九十路せめてそのとき献体をせむ

福澤 亀人

喬木村俳句会 如月句会 詠草

届けたし戦禍の地へと初御空

木下 瑞恵

土破りをり水仙のザクザクと

矢澤恵美子

二歳児の着替えイヤイヤ福寿草

松島みのり

新天地孫の手を引く冬日向

宮島 高枝

冴え返る武雄浪子の数え歌

西元くにこ

病癒え弾む会話や梅匂ふ

村山たか子

立春や三世代目の新起業

原 美恵子

身を縮め人生のごと寒戻る

松葉 孝子

春寒し鈍色の道人も無し

吉川てる子

永らへて変わりなき日々浅き春

二本杖突いて豆撒く夫の声

春暁や面影遠く母ありぬ

べそかきの少年今はラガーマン

天龍川の和船釘打ち水温む

鬼やらふ気配も無くて町寂びぬ

施錠無き独り暮らしや寒の月

富田 事念仏 2/9 実施

二月九日、富田上・下両地区で事念仏が行われ、子どもから大人まで多くの人が参加し、数珠を回して無病息災を願いました。また七日には地域の伝統を知り、伝えていくことを目的に、南保育園で園児と第二小学校1、2年生が「風（事）の神送り」とあわせて行事を体験しました。



お知らせ

市町村対抗駅伝

日時 令和7年4月26日(土)
 会場 やまびこドーム周辺
 出場 中学生以上男女、小学生

春のスポーツ交流会

日時 令和7年6月1日(日)
 場所 第一小学校グラウンド
 内容 ペタンク他
 詳細は後日お知らせします

地域探検ツアーへ行こう!

日時 令和7年5月25日(日)
 ※雨天中止
 地区 伊久間
 対象 小学生
 内容 伊久間地区を探検!伊久間の美味しい果物や野菜を収穫します!中学生のサポーターも参加予定!
 4月上旬を目処に申込開始します

お問合せ 喬木村公民館 0265-33-2002

あのとき、このとき

公民館長



「涙活(るいかつ)」

「ご存じでしょうか・・・」

信毎水曜日の「くらし」欄に吉田英史早稲田大学心理学教育学教授の寄稿として連載されてきました。

泣くことはストレス発散効果が高いとされ、その持続効果も長いといえます。笑うことはストレス発散になることは実感としてありましたが、泣くこともそうなんですね。涙を流すことにより緊張やストレスに関係する交感神経

から、脳がリラックスした状態の副交感神経へとスイッチが切り替わり、たくさん涙を流すほどストレスが解消し、心の混乱や怒り・敵意も改善することが研究で分かっているそうです。

以前、保護者の方と子どもで相談していて涙を流されたのですが、その後、意思が決まったせいか案外すっきりした風で帰って行かれたこともあったなあ・・・と。玉ねぎを切った時に出る涙で

は効果は無く、悲しい時や感動した時に流す「情動」の涙こそが効果があるといい、人間だけに与えられた他に對する共感、つまり、過去の体験から相手の想いや状況に共鳴すると琴線に触れて流れる涙が有効だそうです。

最近、小学生の歌声を聞いたりドラマ・映画を見たり本を読んだりしているだけで急に目頭が熱くなってしまうことがたびたびですが、それがいいようで・・・

「涙活は『涙の活動』の省略ですが、実は笑顔を生む活動でもあるのです。」
 なんだそうですよ。皆さん涙を流してストレス発散です!

今回の表紙

題字

真浄寺書道会 奥村 未来さん
 (飯田女子高等学校3年)
 小学1年から12年間教室に通ってきました。去年の南信書道展での市長賞などたくさんの賞を取れたのがうれしかったです。書道で鍛えた集中力を今後も生かしていきたいです。



写真

仲田 博彦さん(喬木カメラクラブ)
 綿毛に包まれた花穂に、小さいけれど黄色く輝く花が集まり、それぞれが春の訪れを喜び合っている様に思え感動しシャッターを切りました。



編集後記

夜、一日の疲れを癒しながら静かに湯舟に浸かっていると、近くに体育館から太鼓の音が聞こえてくる。二月は寒い時期からその音は聞こえ始めた。最初はゆっくりゆっくり、みんなが集まったのか最後は軽快で心躍る嵐山となり体育館は静かになる。

練習はなかなか厳しいらしい。青年獅子の皆様、消防だ獅子だと忙しい日々ではあると思うけれど、安養寺の境内で汗まみれ、ほこりまみれになりながら幌から現れる凛々しい姿を今年も楽しみにしていますよ!

ご意見・ご感想 お待ちしております

館報を読んで思ったこと、感想をお寄せください。寄稿も大歓迎です!
 喬木村の公民館報をみんなで作っていきましょう!
 ☎ 0265-33-2002
 mail: syakai@vill.takagi.lg.jp